堺市立殿馬場中学校　第７３期生　第３学年進路指導通信

進路指導 guiding

夢と勇気と優しさと　2021・11・22（月）Vol.123

シリーズ／公立受検システムを知ろう⑤再開

Ⅴ：　一般入学者選抜

１：　全日制の課程普通科＜単位制高等学校を除く＞
　　全日制の課程専門学科
＜農業に関する学科、工業に関する学科（建築デザイン科、インテリアデザイン科、デザインシステム科、ビジュアルデザイン科、映像デザイン科及びプロダクトデザイン科を除く。）商業に関する学科、グローバルビジネス科、食物文化科、福祉ボランティア科、理数科、総合科学科、サイエンス創造科、英語科、国際文化科、グローバル科、文理学科及び教育文理学科＞
　　全日制の課程総合学科＜エンパワメントスクール及びクリエイティブスクールを除く。＞

(1)　出　　願

① 出願は、１校１学科等に限る。
　ただし、募集人員を複数の学科等ごとに設定している学校においては、他の１学科等を第２志望とすることができる。（重要だよ！！）

② 出願期日及び出願時間は、次のとおりとする。・・・・・・・・・殿馬場は２日に出願

３月２日	**水**	午前９時～午後４時
３月３日	**木**	
３月４日	**金**	午前９時～午後２時

③ 志願者は、下記の書類等を志願先高等学校長に提出する。（郵送は認めない。）
　ア　入学志願書

　イ　自己申告書　　自己申告書は、原則として、志願者の自筆とする。

　ウ　入学検定料
　(ｱ) **府立**の高等学校への志願者については、府立学校用の納付書（**府立全日制用**）により、その裏面に指定された金融機関窓口で入学検定料 2,200円をあらかじめ納入し、領収印が押印された入学検定料納付証明書（入学志願書貼付用）を入学志願書の裏面の「**１　府立の高等学校に出願する場合**」の貼付欄にはりつけて提出する。

　(ｲ) **堺市立**の高等学校、**東大阪市立**の高等学校及び**岸和田市立**の高等学校への志願者については、出願時に当該高等学校において入学検定料2,200円を現金で納入する。

　エ　（過年度卒業者のみ）
　　本人及び保護者（両親のある場合は両親とも）の住民票の写し又はこれに代わる証明書

　オ　特別事情に該当する者は、入学志願特別事情申告書又は志願先高等学校を所管する教育委員会が交付した承認書及びその関係書類

　カ　（英語資格（外部検定）を活用する志願者のみ）
　　スコア等を証明する証明書の写し（中学校長が原本と相違ないことを証明したもの）

(2)　学力検査

選抜のための学力検査を行う。
① 学力検査は、**３月９日（水）午前９時から**行う。
② 学力検査は、志願者全員について各高等学校長が、当該高等学校において行う。
③ 学力検査の問題は、国語、社会、数学、理科及び英語について、中学校卒業までに習得される基礎的な学力を評価することを主眼として、府教育委員会が作成する。
　なお、英語の学力検査にはリスニングテストを含む。
　また、国語、数学及び英語の学力検査については、「基礎的問題」、「標準的問題」及び「発展的問題」の３種類の問題を作成する。ただし、リスニングテストは「基礎的問題」及び「標準的問題」を同一問題とし、「発展的問題」は別の問題とする。
各高等学校長はあらかじめ使用する問題を選択＜次号で＞し、高等学校を所管する教育委員会において決定した「**学力検査問題の種類並びに学力検査の成績及び調査書の評定にかける倍率のタイプ**」に示す種類の学力検査の問題で実施する。
④ 学力検査の実施時間割及び配点は、次のとおりとする。

　ア　数学及び英語の学力検査において、「基礎的問題」又は「標準的問題」で選抜を実施する学校

時　限	第１時	第２時	第３時		第４時	第５時
検査教科	国　語	数　学	英　語		理　科	社　会
時　間	５０分	５０分	４０分	ﾘｽﾆﾝｸﾞﾃｽﾄ １５分	４０分	４０分
時　刻	９：10 ～ 10：00	10：20 ～ 11：10	11：30 ～ 12：10	12：20 ～ 12：35	13：30 ～ 14：10	14：30 ～ 15：10
配　点	９０点	９０点	９０点		９０点	９０点

裏面へ続く

イ　数学の学力検査において「基礎的問題」又は「標準的問題」、英語の学力検査において「発展的問題」で選抜を実施する学校

時　限	第１時	第２時	第３時		第４時	第５時
検査教科	国　語	数　学	英　語		理　科	社　会
時　間	５０分	５０分	３０分	ﾘｽﾆﾝｸﾞﾃｽﾄ ２５分	４０分	４０分
時　刻	９：10 ～ 10：00	10：20 ～ 11：10	11：30 ～ 12：00	12：10 ～ 12：35	13：30 ～ 14：10	14：30 ～ 15：10
配　点	９０点	９０点	９０点		９０点	９０点

ウ　数学の学力検査において「発展的問題」、英語の学力検査において「基礎的問題」又は「標準的問題」で選抜を実施する学校

時　限	第１時	第２時	第３時		第４時	第５時
検査教科	国　語	数　学	英　語		理　科	社　会
時　間	５０分	６０分	４０分	ﾘｽﾆﾝｸﾞﾃｽﾄ １５分	４０分	４０分
時　刻	９：10 ～ 10：00	10：20 ～ 11：20	11：40 ～ 12：20	12：30 ～ 12：45	13：40 ～ 14：20	14：40 ～ 15：20
配　点	９０点	９０点	９０点		９０点	９０点

エ　数学及び英語の学力検査において、「発展的問題」で選抜を実施する学校

時　限	第１時	第２時	第３時		第４時	第５時
検査教科	国　語	数　学	英　語		理　科	社　会
時　間	５０分	６０分	３０分	ﾘｽﾆﾝｸﾞﾃｽﾄ ２５分	４０分	４０分
時　刻	９：10 ～ 10：00	10：20 ～ 11：20	11：40 ～ 12：10	12：20 ～ 12：45	13：40 ～ 14：20	14：40 ～ 15：20
配　点	９０点	９０点	９０点		９０点	９０点

(3)　入学者の選抜

① 選抜の資料は、調査書、学力検査の成績及び自己申告書とする。

② 選抜に当たっては、学力検査の成績に、調査書中の必修の全教科の評定を加えた総合点を基本に、自己申告書及び調査書中の活動/行動の記録をも資料として選抜を行う。

なお、総合点の算出に当たっては、次のように行う。

ア　学力検査の各教科の成績を合計する。(450点満点)

イ　調査書中の各教科の評定について、第３学年の評定６倍し、第1学年および第２学年の評定２倍して合計する。(450点満点)

ウ　ア及びイで算出した点数に、次の５つのタイプで示された倍率の中から**あらかじめ各高等学校長が選択**し、**＜進路のてびき参照＞**高等学校を所管する教育委員会が決定した倍率（「**学力検査問題の種類並びに学力検査の成績及び調査書の評定にかける倍率のタイプ**」）をそれぞれかけて合計する。

学力検査の成績及び調査書の評定にかける倍率のタイプ	学力検査の成績にかける倍率	調査書の評定にかける倍率
Ⅰ	１．４倍	０．６倍
Ⅱ	１．２倍	０．８倍
Ⅲ	１．０倍	１．０倍
Ⅳ	０．８倍	１．２倍
Ⅴ	０．６倍	１．４倍

※大阪市立の高校はさらにⅥ型からⅨ型があります。

③ 合格者の決定に当たっては、次のように行う。

ア　総合点の高い者から、募集人員の110%に当たる者までを(Ⅰ)群とする。

イ　(Ⅰ)群において、総合点の高い者から募集人員の90%に当たる者までを合格とし、残りの者を(Ⅱ)群（ボーダーゾーン）とする。

ウ　ボーダーゾーンの中から、自己申告書及び調査書中の活動/行動の記録を資料として、その高等学校のアドミッションポリシー（求める生徒像）に極めて合致する者を、優先的に合格とする。

エ　ウによる合格者が募集人員を満たさない場合は、総合点の高い者から順に募集人員を満たすよう合格者を決定する。

④ 複数の学科等を設置している高等学校における各学科等の合格者の決定は、次のように行う。

ア　すべての受験者を、第１志望の学科等に関係なく総合点の高い者から順に並べる。

イ　総合点の高い者から順に、第１志望の学科等に振り分ける。

ウ　イにおいて各学科等の募集人員の110%に当たる人数に先に達した学科等について、(4)の手順により合格者を決定する。

エ　すでに合格となった者及びウにおいて選抜を行った学科等のみを志望している者を除き、ア、イ、ウの手順を繰り返し、各学科等の合格者を決定する。

ただし、イにおいて、第１志望の学科等にすでに不合格となり、他の学科等を第２志望としていた者については、第２志望の学科等を第１志望として扱う。

（４）　合格者の発表

合格者の発表は、**３月１７（木）午前10時**に各高等学校において行う。